

第八十一回帝國議會
衆議院

市制中改正法律案外四件委員會會議錄(速記第十六回)

昭和十八年三月四日(木曜日)午後一時十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 古屋 慶隆君
理事安倍 寛君 理事伊藤 五郎君
理事池本甚四郎君 理事佐藤 芳男君
理事圖師 兼貳君

大川 光三君 大野 一造君
岡本傳之助君 河盛安之介君
柏原 幸一君 唐橋 重政君
小柳 牧衛君 中越 義幸君
中谷 武世君 中基半左衛門君
仲西 三良君 西村 茂生君
原口 純允君 二田 是儀君
別所喜一郎君 森田 正義君
森谷 新一君 山口忠五郎君
吉田貞次郎君 吉川 亮夫君
出席政府委員左ノ如シ

内務省警保局長 三好 重夫君
内務省管理局長 竹内 徳治君
内務書記官 小林 千秋君
朝鮮總督府財務局長 水田 直昌君
樺太廳長官 小河 正儀君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
日滿地方稅徵收事務共助法案(政府提出、貴族院送付)

明治四十年法律第二十五號廢止法律案(樺太ニ施行スヘキ法令ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)

大正九年法律第五十三號中改正法律案(關稅法關稅定率法及保稅倉庫法等ノ朝鮮ニ於ケル特例ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)

○古屋委員長 是ヨリ開會致シマス——二田君、簡潔ニ願ヒマス

○二田委員 日滿支ハ東亞共榮圈ニ於キマシテモ、特ニ經濟上、政治上密接不離ナル關係ニアラネバナラヌコトハ申スマデモアリマセス、然ルニ日滿支一體化ト、更ニ興亞ノ大理想ヲ既ニ百二三十年前ノ昔ニ於テ力説啓蒙致シマシタ先覺者モアツタノデアリマス、此ノ先覺者ニ對シマシテ、最近侮辱中傷ヲ目的ト致シタヤウニ考ヘラレル著書ガ現ハレテ居ルデアリマス、斯カルコトハ國民齊シク大東亞戰爭完遂、更ニ新シキ世界ノ歷史ヲ創造スル理想ニ燃エテ、着々其ノ實現ニ向ツテ居ル折柄、國民思想指導ノ上ニ看逃スコトノ出來ナイコト考ヘラレルデアリマス、斯様ナ見地カラ致シマシテ、出版物取締ノ方針ニ付キマシテ内務當局ノ御方針ヲ伺ヒタイノデアリマス、モウ少シ具體的ニ申上ゲマス、昭和十七年十月ニ「佐藤信淵疑問ノ人」ト云フ著書ヲ出

版サレテ居ルデアリマス、此ノ本ハ信淵ノ學說理論ヲ學問的ニ批判致シタモノデハナイノデアリマス、唯信淵翁ヲ讒侮中傷シタニ過ギナイ、即チ信淵ハ非常ナ山師デア

ル、金儲ケノ爲ニアア云フ本ヲ書イタノデアルト云フヤウナコトヲ書イテ居ルデアリマス、尤モドシナ學者デモ、又警世家デモ其ノ學說ニ間然スル所アツタナラバ、是ハ遺憾ナキ批判ヲ加ヘマシテ益學問ノ發達ヲ圖ルコトハ良イコトト考ヘルノデアリマスガ、單ニ讒侮中傷趣味本位ノ本ヲ書イテサウシテ國民思想ノ上ニ重大ナ影響ヲ及ボスト云フコトハ、相當注意シナケレバナラヌコトデヤナイカト考ヘテ居ルデアリマス、元來大東亞戰爭ハ米英ノ如キ道義ニ反スル國ヲ擊滅致シマシテ、眞ニ世界ノ蒼生ヲシテ各、其ノ所ヲ得シメントスル所ノ、即チ世界史ヲ創造セントスルモノデアルコトハ申スマデモナイノデアリマス、米英思想ハ其ノ世界觀ニ於テ弱肉強食ハ通有觀念デアリ、サウ云フ考ヘノ下ニ凡ル政策ヲ行ツテ來タモノト考ヘルノデアリマス、我が國ハ申スマデモナク肇國ノ御精神ニ則リマシテ、歷史ノ發展ト共ニ隆替ハアリマシタガ、此ノ萬民ヲシテ所ヲ得シメル世界觀、サウ云フコトハ少クトモ變リガナカツタコトト考ヘルノデアリマス、時ニ先覺者、警世家ガアリマ

シテ、此ノ大理想ノ必ズヤ實現サレル時ノ來ルベキコトヲ警醒致シタノデアリマス、私ハ考ヘテ居ルデアリマスガ、最近我が國ニ於テ斯ウ云フ警世家ノ中ニ本當ニ純眞ナ意味ヨリ斯カルコトヲ說カレタ偉人ガ二人アルト思ヒマス、其ノ一人ハ長州ノ吉田松陰先生、モウ一人ハ佐藤信淵翁デアルト考ヘテ居ル、吉田松陰先生ハ僅カ三十歳ニシテ幕府ノ爲ニ殺サレタ、併シナガラ其ノ精神ハ脉々トシテ殘ツテ居ル、先生ハ牢獄ニアツテモ、邪ハ必ズ正ニ勝タズ、夷狄ハ必ズ攘ハナクテハナラス、勝タザルモノハ善デハナイ、善ハ必ズ勝ツト云フコトノ信念ヲ持ツテ居ラレタノデアリマス、此ノ信念ガ維新ノ大業ヲ完成スル上ニ最モ力アツタモノト私ハ常ニ信ジテ居リマス、併シ只今ハ佐藤信淵翁ノコトニ關シテ御聽キシタイノデアリマスカラ、其ノコトハ申述ベマセス、佐藤信淵翁ハ申スマデモナク百七十四年前ニ生レテ居ルデアリマスガ、其ノ世界觀ニ於テ、人生觀ニ於テハ、丁度今日ノ興亞ノ戰ト同ジヤウナ考ヘヲ持ツテ居ラレタノデアリマス、其ノ世界觀ハ古事記ニ基キ、萬物ノ創造ハ天御中主尊、高皇產靈尊、神皇產靈尊更ニ伊弉諾、伊弉冉兩神ノ創造シ給ヘル所デアツテ、之ヲ皇祖天照大神ニ御授ケニナツタ、此ノ大地ニ生ヲ享ケ

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
日滿地方稅徵收事務共助法案(政府提出、貴族院送付)(第五九號)
明治四十年法律第二十五號廢止法律案(樺太ニ施行スヘキ法令ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)(第六〇號)
大正九年法律第五十三號中改正法律案(關稅法關稅定率法及保稅倉庫法等ノ朝鮮ニ於ケル特例ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)(第六一號)

ル所ノ蒼生ハ悉ク之ヲ育マナクテハナラヌト云フ世界觀ヲ持ツテ居ツタ、人生觀トシテモ隨テ此ノ世界觀ニ基イテ蒼生ヲ育ム所ノ政治ヲ行ハナクテハイカスト云フ人生觀ヲ持ツテ居タノデアリマス、此ノコトハ信淵翁ノ著ハサレタ所ノ「天柱記」ニハ明瞭ニ書イテアリマス、サウシテ斯ウ云フ理想ヲ然ラバ具體的ニドウシテ實現スルカト云フコトマデ論ジテ居リマス、之ヲ實現スルニハ經濟ノ問題ガ第一ニ大切デアル、此ノ經濟觀デアリマスガ、佐藤信淵翁ノ經濟觀ト云フモノハ所謂公經濟デアル、元來經濟ト云フ考ヘニ於テハ吾々ハ明治以後歐洲ノ文化ノ入ルト共ニ、私經濟ノ考ヘ、經濟ヲ私的ニ考ヘ勝チニナツテ來タノデアリマス、元來西洋ノ言葉タル「エコノミー」或ハ「ヴィルトシャフト」、是ハ結局私ノ經濟ヲ意味スルモノデアル、此ノ點ニ付キマシテハ佐藤信淵翁ハ、經濟ヲ私的ニ考ヘテハナラヌ、公ノ經濟ト考ヘナケレバナラヌ、即チ之ヲ東亞流ノ經濟國民、是ガ即チ經濟デアルト云フコトヲ力説シテ居ルノデアリマス、此ノ根本的經濟觀念ヲ持タナケレバナライ、實際ノ上ニ於テハ之ニ相應シタ農政學或ハ鑛山學或ハ漁業ノ學、或ハ兵學等萬般ニ互ツテ此ノ公經濟ノ意味ヨリ論ジテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ風ナ所謂先覺者デアル、而モ東亞ノ新秩序ヲ立テルニハ先ヅ第一ニ滿洲デアル、次ニ支那、更ニ東亞ノ各國、斯ウ云フコトヲ雄大宏壯ナル思想ノ下ニ論ジテ居ルノデアリマス、然ルニ先程申上デマシタ著書ハ信淵翁ノ是等ノ言フコトハ金儲ケノ爲メデアル、賣名ノ爲メデアルト云フコトヲ言ツテ居リマス、賣名ノ爲メデア

ルカナイカト云フコトハ實例ヲ舉ゲレバ直グ分リマス、信淵翁ハ五十五歳ノ時、「宇内昆同大論」、「宇内昆同秘策」ト云フ二卷ノ本ヲ著ハシテ居リマス、極メテ小冊子デハアリマスガ、ソレニハ此ノ與亞ノ雄大ナル構想ニ基ク所ノ昆同政策、所謂共榮圈ノ政策ト云フモノヲ非常ニ詳シク書イテ居リマス、若シ是ガ賣名ノ爲メデアツタナラバ直チニ之ヲ發表シナケレバナラヌノデアリマスガ、信淵翁ハ之ヲ固ク封ジテ居ルノデアリマス、何故カト云ヘバ、當時幕府ハマダ之ヲ容レルダケノ見識ガナイ、此ノ本ヲ著ハシタナラバ、其ノ本ノ中ニハ今ノ東京、江戸ヲ皇都トセゴト云フコトヲ言ツテ居リマスカラ、直チニ打首ニナルコトハ分リ切ツテ居ルノデアリマス、ガカラ之ヲ發表シテ居ナイ、ソレガ賣名ノ爲メト云フコトハナイ譯デアリマス、サウ云フヤウニ信淵ト云フモノヲ何等研究セズシテ、徒ラニ趣味本位デ罵詈謗、中傷ヲ加ヘタ本ガ現ハレタト云フコトヲ私ハ思想善導ノ上ニ非常ニ由々シイコトト考ヘルノデアリマス、ソコデ伺ヒタイノデアリマスガ、内務省ト致シマシテ此ノ出版物ヲ檢閲許可ヲ致ス際ニ、箇條ヲ舉ゲマス、第一ニ國定教科書ニ教化ノ材料トナツテ入ツテ居ル人物ヲ誹謗中傷スルト云フコトハドウデアルカ、更ニ神社ニ祀ラレテ居ル、神社ハ國家ノ祭祀デアリマス、サウ云フ神社ニ祀ラレテ居ル人ヲ徒ラニ讒誣中傷スルコトハドウデアルカ、更ニ御贈位ニ與ツテ居ル人ニ對シテ讒誣中傷スルコトハドウデアルカ、先ヅ其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○三好政府委員 御答ヘ申上デマス、只今最後ニ要約シテ御尋ネニナリマシタ點デゴザイマスガ、私共ノ方デ出版物ノ取締ヲ致シテ居リマスル際ニ、斯様ナ機械的標準ハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、例ヘバ徳川家康ガ御宮ニ祀ラレテ居ル、徳川家康ノ惡口ヲ申シマシテモ之ヲ取締ルト云フ譯ニハ參ラナイ、サウ云フ風ナコトデアリマシテ、事柄自體ニ付キマシテ具體的ニ判斷ヲ致シテ取締ツテ居ルヤウナ次第デアリマス

○二田委員 更ニ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、今日大東亞戰爭ヲ完遂スル上ニ於キマシテ、吾々ノ先輩ガ大東亞戰爭完遂ト云フモノハ實ニ我が國肇國以來ノ大理想デアルト云フコトヲ懇切丁寧ニ説明シテ呉レタ、サウ云フコトハ非常ニ吾々ヲ奮起セシメル上ニ於テ意義ノアルコトト思フノデアリマス、サウ云フヤウナ吾々ヲ奮起セシムベキコトヲ著書ニ依ツテ著ハシテ呉レタ人ハ國家ノ非常ナル功勞者デアルト思ヒマス、殊ニ現代ニ於テハ非常ナル功勞者デアル、斯ウ云フ人ヲ讒誣中傷スルコトハドウデアルカ、讒誣中傷ヲ致シマスヤハリコトニ一ツノ惡影響ガ生ズルト思ヒマス、サウ云フコトニ付テ一應御伺ヒシテ見タイト思ヒマス

○三好政府委員 讒誣中傷ノ程度ニ依リマシテハ取締ヲ致スコトモゴザイマス、併シ御指摘ニナリマシタ出版物ニ付テ見マスルト、稍、誹謗ニ過ギタノデハナイカト考ヘラレル個所モゴザイマススケレドモ、之ヲ出版法ノ規定ニ依リマシテ、安寧上特ニ支障ガアリトシテ行政處分ヲスルト云フ程度ニハ至ツテ居ナイヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、然ラバ其ノ本ガ良イカ惡イカト云フ判斷ヲ御求メニナリマスレバ、私共モ良イ本デアルトハ思ヒマセヌ、隨ヒマシテ將來餘リ澤山出ナイヤウナコトニハ何トカシテヤ

○二田委員 元來我が國ノ明治ノ中葉ノ文學ノ傾向ヲ見マスルニ、自然主義ノ傾向ガ非常ニ盛ンデアル、ソコデ中々斯ウ云フ傾向ト云フモノハ急ニハ直ラス、ソレデ自然主義ノ流レト云フモノハマダアルト思ヒマス、サウ云フ自然主義ノ流レト云フモノガ結局色々ナ形ニ依ツテ現ハレルデヤナイカ、或ハ直接ニ目下必要トスル公經濟ニ反對シナクトモ、其ノ公經濟ヲ主張シタ人ヲ讒誣中傷シテ、間接的ニ公經濟ヲ否定スルヤウナ態度ニモ出ル、斯ウ云フヤウナコトモ起ルノデヤナイカト思ツテ居リマス、又一方考ヘテ見マスルニ、紙ハ非常ニ現在貴重デアリマス、サウ云フ際ニ何等裨益スル所ノナイ、單ナル趣味本位ノ出版物ニ對シテハ將來ドウ云フ御方針ヲ御執リニナル積リデア

○三好政府委員 紙ノ問題ニ付キマシテハ御承知ノヤウニ出版事業令ガ公布サレマシテ、新シク日本出版會ガ結成發足スルコトニ相成ツタノデアリマシテ、此ノ方デ規格審査ヲ行ヒマス、隨テ其ノ際モノニ依リマシテハ紙ヲヤラナイト云フコトモ起ルカト存ジマス、御指摘ノ本ニ付テドウデアルカ、私ノ考ヘデハ紙ヲヤラナイコトニスレバヤハリ次版以下ハ出ナイト思ヒマス、唯斯ウ云フ問題ガ斯ウ云フ所デ盛ンニ論議サレマス、出版物ニハ妙ナ現象ガアリマシテ、案外ハ面白イゾ、讀ンデ見ヨウカト云フ氣ガ起ルノデアリマス、私自身今御指摘ニ依リマシテ讀ンデ見タイト云フ氣持ガ致スノデアリマス、其ノ邊モ一ツ御含ミ置キ願ヒマス

○二田委員 今警保局長ノ御答辯中、サウ云フ氣持ニナルト云フ御話デアリマスガ、出版物ヲ取締ル方々ハ特ニ斯ウ云フ點ハ注意シタクチャイカスト思ヒマス、ドウモ出版物ヲ御檢閲ナサル際ニ詳シク御覽ニナラナイノデヤナイカ、或ハ國體トカ何トカ云フ大キナ標準ハ無論ノコトデアリマスガ、サウデナイ範圍ノモノハ餘リ詳シク御覽ニナラナイノデヤナイカト思ヒマス、斯ウ云フ點ニ付テハドウゾ細心ノ御注意アルコトガ適當ト思フノデアリマス、以上ヲ以テ私ノ質問ヲ終リマス

○古屋委員長 大體質疑ハ終了致シマシタ、他ニ御質疑ハナイモノト認メマスカラ、是ヨリ委員會ニ付託セラレマシタ日滿地方稅徵收事務共助法案、明治四十年法律第二十五號廢止法律案、及ビ大正九年法律第五十三號中改正法律案ノ三案ヲ一括議題トシテ討論ニ付シマス——伊藤君

○伊藤(五)委員 私ハ翼贊政治會ヲ代表致シマシテ、日滿地方稅徵收事務共助法案、明治四十年法律第二十五號廢止法律案及ビ大正九年法律第五十三號中改正法律案ノ三案ニ對シマシテ贊成ノ意ヲ表シマス

○古屋委員長 討論ハ終局致シマシタ、是ヨリ採決ヲ致シマス、各案共ニ原案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

(總員起立)

○古屋委員長 起立總員、仍テ各案ハ何レモ原案ノ通り可決致シマシタ、是ニテ散會致シマス

午後一時四十分散會

昭和十八年三月七日印刷

昭和十八年三月八日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局